

川崎市生田緑地ばら苑

小田急向ヶ丘公園 2017

向ヶ丘遊園??モノレール?

10 日ほど前から急に寒くなった。もうすぐ冬が来るのではと思うほどである。かつ雨模様の日々。幸い今日は、晴天である。WINGSの仲間と薔薇の花を観賞に行く約束の日である。また明日から雨降りだとの天気予報。空模様を心配しながら、井之頭線高井戸駅から明大前にて乗換えて、小田急線向ヶ丘遊園駅へと向かう。他のメンバーは、新宿から同駅へと向かっているはず。集合時間の 10 時に合わせメンバー 2 人は、無事に駅改札口に集合。

駅名は向ヶ丘遊園駅となっているが、すでに遊園は2002年に閉鎖され、ばら苑は、川崎市とボランティアによる運営となり、春と秋の期間限定にて開場されている。今年は10月15日から開場されており、秋バラを観賞しつつのウォーキング企画の実施日である。

駅前南口、今は無き旧モノレールの架線跡に沿って商店街を川崎街道に向かって歩き始める。200m程で幅員が4車線ある道路が見えてくる。川崎街道は交通量も多く、また道際に歩道もなく危険であるので、ばら苑へのアプローチとして、川崎市が推奨している二瀬川の流れに沿って整備されている五箇村堀緑道を歩いて行く。

二瀬川は昨日までの雨に関わらず、水量はさほど多く無く、流れも濁ってはいない。通常は、生活排水のどぶ川なのでは

無いのかと思われる。



二瀬川

川崎街道に沿った五箇村緑道に続いて二瀬川遊歩道は、ここも旧モノレール跡で歩道沿いにばら苑へのプレリユードを演出し、バラが植え込まれ咲き乱れている。結構水辺の遊歩道として景観作りがされており、まま楽しく歩かせてもらう。



五箇村緑道:右側に二瀬川・川崎街道が

500m程の遊歩道が終わるところで、本村橋を渡り川崎街道を横断する。横断するとすぐに多摩丘陵の緑が奥手に背景として見えてくる。左手先にはF・Fミュージアム(藤子不二雄)のモダン建築が見えている。藤子不二雄ミュージアムは、本日は、バラがテーマなので素通りさせて頂く。



二瀬川を渡る本村橋

Z字状に川崎街道を進めると、ばら苑用の駐車場が有り、ガードマンが「今日は4分咲ですよ」と声かけてくれる。4分かとは少々残念な思いで、看板に沿って行く。



ばら苑入口と先に見えるF・Fミュージアム

生田緑地ばら苑

川崎市は、なかなかの太っ腹で、入園料は無料である。ばら苑の約500m程北側に、生田緑地として広大な自然保全地域を公園として市民に提供している。そのサテライトとして、ばら苑は存在している。(生田緑地については、ARCO-33を参照願います。)

この登り坂は、なかなかの難関であり、シニアの健康度チェックが待ち構えている。斜面に掛けられた階段が100段もあるかと思われるほどに続くのである。



ばら苑へのアプローチ階段

息を弾ませながら登り切るが、登り切ったところで一休み。地獄から天国への関所とでも言ったら良いのだろう。天国はバラの見頃であった。苑は盆地状で、すり鉢の淵から全景を見下ろすことが出来る。



生田緑地ばら苑全景



ばら苑案内図：下側が北・入口は左下

北端のすり鉢を下りて行くと、白壁にブルーの瓦屋根を掛けたガーデンハウスがあり、その前庭に案内所があり、パンフレットを頂く。入園料の代わりに、寄進箱に幾何かの寄付をさせて頂く。

「11時からボランティアによる案内があります。」とのアナウンスがあり、参加させて頂く。ばらの種類・咲き方・匂いなどの説明を聞き、先ほど降りてきたすり鉢の南側に沿ったパーゴラ通りを進む。パーゴラの柱に沿って巻き付けられたツルバラ・接ぎ木・シュート・バラヒップ(実)と種などの話を聞く。ローズ協会の選定種を中心に、見事な花を見ながら、匂いを嗅がして貰いながらの園内ウォーキングである。



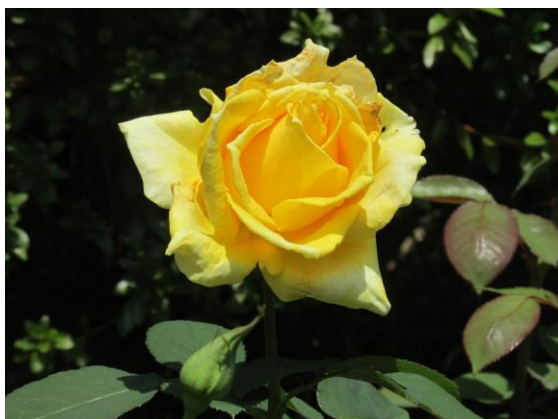
サリーホームズ(黄色い雄蕊が沢山有る)



アシュラム:北端のすり鉢に沿った階段際に咲く



アイスバーグ(氷山の意味)



インカ:北端のすり鉢に沿った階段際に咲く



ゴールドデン スマイルズ



グラハム・トーマス



クローネンブルグ:花卉の表と裏の色が異なる



パパメイアン：所謂クロバラ、甘い匂い



天津乙女



ダブル デライト:二つの匂い



パスカリ：咲き始めから花落ちまで白く美しい



ポニカ82



ピース:終戦の年の選定・周辺が少しピンク



芳醇：甘い匂い



これもピース



ランドラ



苑内の中央通り



ボランティアの方の説明完了して記念撮影



この階段を上って来た



解り易い説明を有難う御座いました

予定の1時間を20分ほど超える熱心かつ親切な解説を頂きながら、優しい気持ちになり、苑を引き上げることにした。来た道を再び戻る。



この坂を上って来た



帰り道も五箇所堀緑地を歩く

ランチをとるために、向ヶ丘遊園駅前をダイエー前で東側へ歩いて行く。線路の踏切北向うにある寿司屋に入ってみる。カウンター席にて、海鮮丼を頼むと茶碗蒸しがサービスで付いている。



ランチ（海鮮丼）を頂いた「ちゃすけ」



お腹が空いていて撮り忘れた

食後のティタイムをと思い喫茶店を探すが、残念ながら北口には見つからない。あきらめて遊園駅北口から小田急線に乗り、新宿へ向け帰路に着いた。



向ヶ丘遊園駅北口

車内で次回の「大山阿夫利神社紅葉ウォーキング」についての情報交換等話合う。

まさに雨の狭間のたった一日の晴天の中、自宅からのドアツードアにて約1万歩の快いウォーキングであった。バラたちとボランティアの方と天候に感謝・感謝。

20171018
JUSTing



ウォーキングルート

WINGS+鎌川崎 生田緑地ばら苑の案内

ウォーキングルート：小田急線向ヶ丘遊園駅～生田緑地ばら苑
～小田急線向ヶ丘遊園

ばら：533種4700株 (計440種4000株)

集合場所：小田急線向ヶ丘遊園駅南口改札前

集 合：2017年10月18日(水)10時05分

交通機関：小田急線新宿駅4番線小田原行き急行9:40～下北沢着9:45
下北沢発9:47～向ヶ丘遊園着10:00 南口改札集合
新宿・下北沢のアクセスについては、各自にて検索願います

ウォーキング：向ヶ丘遊園駅出発10:05～300m府中街道
稲生橋・ニヶ領用水緑道～300m本村橋
～300mFFミュージアム手前三叉路
～350m小計1250m生田緑地ばら苑着10:35
～園内散策1000m計2250mばら苑12:35
～来た道を帰る?～1250m計3500m
～向ヶ丘遊園駅着&ランチ
(FFミュージアム前から向ヶ丘遊園駅への東急バス便も有り)
向ヶ丘遊園駅前にて産品食(ランチ・デザート・ティータイムコメダ)
向ヶ丘遊園にて解散14:00頃を予定
参加者：高橋f、伊藤・加治・JUSTing
(計4名5人参加)